



護国

建國記念日祭挨拶

皆様こんにちは。

本日の建國記念日祭に際し、このように多くの皆様のご参拝を頂き洵に有難う御座います。

日頃より英霊の慰霊顕彰、神社護持、奉賛に格別のご支援賜り、重ねて御礼申し上げます。

本年皇紀二千六百七十三年を目出度く迎えました。

悠久の歴史を誇る皇室の弥栄と国家の繁栄・世界平和をご祈念申し上げます。

さて皆様ご承知の通り、前民主党政権において、世界に比類なき「ひのもと」に日本の国体をなす皇統の安定継承と称し、女性宮家の創設が議論されてまいりました。

しかし女性宮家の創設は女系天皇に結び付き、有史以来万世一系の天皇断絶に繋がり絶対に容認できるものではありません。

御祭神数

当神社に御鎮祭申し上げております御祭神は四万九千七百二十三柱です。

宮司 小川 純生

そもそも天皇制に付きましては、欧米が先の大戦終結後、日本精神を骨抜きにし、二度と立ち向かうことの無いようにとの、弱体化政策の一環で、先ず自国民を自国で守れない憲法を押し付け、日本の国体であり日本精神の元をなす縦糸、天皇制の廃止をもくろみ、十一宮家の皇籍離脱を強行しました。

この長期的戦略、これこそ今日の皇統継承の危機を招いた元凶であります。

この危機回避をするためには当然のことながら宮家の皇籍復帰であります。

神武天皇から連綿と繋がる万世一系の百二十五代世界に比類なき皇統、この安定継承に全力を尽す事こそ我々予えられた、皇恩に報いる大きな使命であります。

また国の存続に係わる最も重要な安全保障問題、内政外交・経済を混乱混乱に陥れた民主党政権も三年三ヶ月で昨年末に幕を下ろし、

自民党安倍政権が誕生いたしました。

この安倍政権に対する国民の期待は大きく、民主党政権で失った政治に対する信頼回復・疲弊した国家財政の建て直し、安全保障の基軸である日米安保条約に対するこれからの取り組み如何に日本の再建が掛かっています。

自民党は先の衆議院選挙で大勝いたしました。ご承知の通り参議院では与党単独では過半数に至らずねじれ国会の状態が続いています。

安倍政権に私達が期待する事は、主権の存在しない占領下、占領軍に押し付けられた現憲法を改正し、自国民の自らの意思による憲法の制定であります。

しかしこの改正には、憲法九十六条の衆参両議院のそれぞれの三分の二以上の賛成を持って改正の発議が出来ることあり、厚い壁となり自民党結党以来の党是であるにも拘らず今日まで手付かずで、自国の領土、国民の生命・財産を守るといふ基本的な使命を成し得なかった政治家の責任はまさに国民に対する重大な背信であります。とは申しましても、政権発足より間もない安倍政権誕生により、株価の上昇と円安が急速に進み経済再生に対する国民の大きな期待が寄せられています。

この国民の期待に応え、七月行なわれ参議院選挙での勝利が現政権の命題だと思います。

それにより、自主憲法の制定に向けての道筋が大きく開けてまいります。

この好機を逃せば、自主憲法制定という機会が大きく遠のきます。是非とも安倍政権下で成立を期すべく皆様と共に全力を尽くし支援の輪を広げ歴史的な悲願であります自主憲法の制定に参画し成立を期したく思います。

何卒本日ご参列賜りました皆様には、ご理解・ご支援を賜ります様お願い申し上げます。挨拶に代えさせていただきます。

日本人であることに誇りを

愛媛縣護國神社崇敬奉賛会

会長 中山 紘 治 郎



安倍政権が順調な滑り出しである。何をしても亀裂と無意味な対立をおおるばかりだった民主党政権とは大違いである。ここ三年余り、私たちの国は、経験も知恵も足りない素人の政治集団にふりまわされ、太古の昔から営々と築いてきた日本の文化や伝統、経済社会にたいする自信と誇りを見失いがちでありました。民主党政権の失政と混乱がどれだけ日本の国益をそこね、国際的な信用を低下させ、日本人としての矜持を傷つけてしまったか、誠に嘆かわしいことでもあります。間違った金融政策が招いた極端な円高とデフレ経済、長期的な戦略のない場当たりりの外交がひきおこした領土問題、日米の安全保障体制に生じたアメリカ側の不信、原発事故への稚拙で誤った対応、見通しのないエネルギー政策、いっこうに進まない震災復興、さらにはTPP交渉参加の決断ができず、不安をおおるだけだった農業と医療分野の国際化の問題、また大切な教育も社会保障も問題が噴出したままでありました。結局、何も決められない愚鈍な政権であったことは、みなさんもご承知のとおりであります。

安倍政権が誕生して三か月たった今日、私たちは明るい展望をもって政治への信頼を取

り戻しつつあります。内政にしろ外交にしろ、政治とは本来、このように頼もしくかつ勇氣ある決断で国民の負託に応えるべきものであります。

ふりかえってみますと、高度経済成長の時代の日本は、頼りになる器量の大きな政治家に恵まれていました。岸信介、池田勇人、佐藤栄作、田中角栄、それに低成長時代では中曾根康弘をあげることができましょう。功罪はありますが、それぞれに個性的でどっしりとした存在感があり、何よりも皇室をいただく日本の伝統文化を尊重し、日本と日本人にゆるぎない誇りをもった政治家たちでありました。安倍総理の誕生は、久々に正統で大人の政治家の出現を感じさせるものがあります。孔子は「政は正なり、ひき師いるに正をも以てす」と述べていますが、皇室を尊び、正しい歴史認識を堅持する安倍総理におおいに期待したいものです。

さいわいにもデフレ経済を克服するための大胆な金融政策と機動的な財政政策、それに民間投資を喚起する成長戦略という三つの矢からなるアベノミクスは、内外からも評価されはじめています。ゆきすぎた円高にたいする是正がすすみ、日本経済は競争力を取り戻

しつつあります。株価も上昇し、デフレ下で下落していた金融資産も増加に転じました。平成二十五年の春闘では、自動車など主要企業が一時金について満額回答をし、さらに一部の流通業界ではベースアップも実施されることになりました。産業界全体としては、まだまだ十分とはいえませんが、明るい兆しになってきたことは誠に喜ばしいことであります。来る夏の参議院選挙に勝利し、安倍総理が長期の本格的な政権として、誇りのもてる美しい国づくりにしっかり取り組むことを強く願ってやみません。

申すまでもなく、日本の風土の美しさと、その風土が育んできた日本人の感性と文化は世界に類を見ないものです。万葉の昔から私たちの中に生き続けているものの見方、感じ方こそ日本人の美質の原型をなすものであります。ここが他の国の人々と根本的に異なるところです。皇室に脈々と継承されてきた日本と日本人の美しさを何よりも尊重しようとする安倍総理だからこそ、美しく力強い日本の国づくりができる、と確信しているのであります。

さて、経済が成長軌道にのれば、自主憲法の制定にとりかかるべきでありましょう。ア

メリカの占領下で作られた憲法ではなく、いまこそ日本国民の手で作った憲法が必要であります。かつて日本を占領したアメリカは、日本が再びアメリカの脅威とならないよう、日本を弱体化させ、二度と白人国家に刃向うことがないようにすることを占領の最大の目的としました。この目的のためにマッカーサーは日本の精神文化の解体を目指したのです。それがW G I P (War Guilt Information Program) であります。このプログラムはひらたく表現すれば、日本は侵略戦争をおこなった国家であり、日本人はみんな侵略戦争に加担した戦争犯罪の責任がある、という自虐意識を日本人に植え付け洗脳することを目的としました。実施にあたり、アメリカ政府はマッカーサーに対して次のように命令を下しております。

「適当な方法をもって、日本人民の全階層に對しその敗北の事実を明瞭にしなければならぬ。彼らの苦痛と敗北は、日本の不法にして無責任な侵略行為によってもたらされたものであるということ、また日本人の生活と諸制度から軍国主義が除去されたとき初めて日本は国際社会へ参加することが許されるものであるということ」を彼らに對して認識させ

なければならぬ。(中略)日本の軍事占領は、連合国の利益のため行われるものであり、日本の侵略能力と戦力を破壊するため、また日本に禍をもたらし軍国主義と軍国主義的諸制度を除去するために必要なものであるということを日本人に対して明瞭にしてやらなければならない。

この目的を達成するために、GHQは新聞、雑誌、映画などあらゆる媒体を使っています。ラジオでは戦争の真相として、日本の極悪非道な侵略行為を強調する番組がながされ、大東亜戦争は太平洋戦争という呼称に改めさせ、日本が行った戦争は侵略戦争だという歴史観が公式なものとなりました。もちろん憲法も、民主的な憲法草案が民間で数多く作成されていたにもかかわらず、このプログラムの一環として、日本政府に押し付けられたものであります。

教育の分野ではGHQは矢継ぎ早に指令を発し、日本の伝統的な皇室崇拜の精神、思想、国民教育の根本的な変革をせよとしました。この結果、例えば、教科書からは「国家」「国民的」そして「我が国」などという表現さえも消去した時期がありました。いま思えば誠に愚かなことですが、ながらく日本の教育現

場では、日本は侵略国家で、近隣のアジア諸国に悪いことをした、と教える教師がいたことも、(現在、愛媛県にはそのような教師はいないと信じておりますが)歪んだ歴史認識を日本の将来を担う子どもたちに植え付けることになってしまったのです。

こうした目的で進駐していた占領軍の下でつくられた憲法を改正すべきことは、論をまたないことでありましょう。憲法前文はすべて書き換え、日本国民は和を尊び、家族や社会がお互いに助け合って国家が形成されている、という日本国のみならず記述すべきです。さらに国家・国旗をしつかりと条文に規定し、個別的自衛権はもとより集団的自衛権を明記し、くわえて家族の尊重など、変化する時代の要請に対応した内容をもつ憲法が一刻も早く制定されることを切望するものです。

ところで相も変わらず、日本のメディアの偏向した報道姿勢は困ったものです。とくにオスプレイに関する報道には、日本のジャーナリズム自体がポピュリズムに染まり、低俗なバラエティ番組と同じレベルで、まるでUFOでも発見し、追跡しているかのようなバカ騒ぎを、公共の電波や紙面を大きく裂いてやっていることに幻滅と腹立たしさを覚え

ずにはいられません。もっと大局に立ち、日本の安全保障を論じる報道はできないのでしょうか。軍事大国化する中国の脅威の下、いまだに安全はタダだ、と思っている報道関係者はいないはずで、いたずらに不安をあおる幼稚な報道ではなく、オスプレイはなぜ必要なのか、安全保障の根本に迫る大人の報道を願わざるをえません。もっと問題の本質をしっかり掘り下げた報道をすべきです。

例えば最近の危惧されるニュースとして、北朝鮮の地下核実験があります。全国紙も地方紙も大きく紙面を使って、このニュースを報じています。しかし全紙一律に右に倣えの報道内容で、「北朝鮮の真実」についての解説報道はありません。そこで、少しこのあたりを新聞にかわって書き記しておきます。

北朝鮮の経済構造を見ると、北朝鮮の年間輸入額は二〇〇五年資料で、28億USドル。比率は中国40%、韓国37%、ロシア8%、タイ8%、シンガポール3%。輸出総額は13億ドルで、中国37%、韓国25%、日本10%、タイ10%、ロシア1%となっています。輸入も輸出も中国と韓国が大きな比率を占めていますが、日本も輸出では10%もあることはあまり知られていません。核実験に韓国が大騒ぎ

しないのは、北朝鮮との貿易が重要なウエイトを占めているからです。韓国がもし「テロ国家再指定」を求めても、アメリカは相手にしないでしょう。またこの問題をさらに掘り下げると、「原子炉は核開発に利用される」と知りながら、アメリカが北朝鮮に軽水炉を供与したところに原因があります。日本政府も反対はしていません。というのも当時、反対すれば、日本の原子力発電政策に反対する勢力の主張を認めることになってしまふからでした。したがってこのことだけいえば、北朝鮮の核保有は日本とアメリカにとって、「身から出た錆び」ともいえるのです。

都市化が進んでおり、平壤の人口は330万人、第二の都市ナンポは113万人、ハムフンが77万人、チョンジンが58万人、カエソンが35万人となつています。特権階層のみが都市居住を許され、出身成分の悪い「敵性階層」は、強制収容所か農村で強制的な労働に従事させられています。もちろん社会福祉は最悪です。二〇〇七年の平均寿命は男60.6歳（日本79.3）、女65.8歳（日本86.1）となつています。乳児死亡率は千人当たり53.8（日本2.6）と世界最高のグループに入っています。

北朝鮮では金日成が「出身成分」に基づい

て、全人民を(1)核心階層、(2)動揺階層(中間階層)、(3)敵対階層に3分類し、さらに51の下位グループを設け、「階級の敵は三代にわたり根絶する」ことを目的に「強制収容所」がつくられています。金日成が始めたこの階級制度は、職業選択を規定するだけでなく、「居住地の住み分け」を規定しています。首都を中心に「成分のよい」階層が都市に住むことを許され、中間層は僻地に追いやられ、「敵対階層」は収容所入りをさせられました。囚人は「絶滅種」と呼ばれ、強制労働により死ぬまで働かされます。

北朝鮮では誠に非人道的な政策が行われておりますが、韓国が北を併合した場合の経費はドイツ統一の2.5倍、三十年間で2兆ドル、六十年間にわたる増税が必要だと推計されています。結局韓国は北の同胞たちのこのように悲惨な状況を見て見ぬふりをしているといわれています。韓国がいまだに、「日帝三十年の支配」、「慰安婦強制連行」、「独島はわが固有領土」など、事あるごとに日本を誹謗するのは、背後にある北の同胞たちに対する後ろめたさがある、という一面も私たちは知っておく必要があると思うのです。

平成二十四年度

第五十九回 新穀献納祭

愛媛県郷友会主催の平成二十四年度新穀献納祭が、平成二十五年一月十一日午前十一時より、愛媛縣護國神社に於いて晴天にも恵まれ会員四十余名の参列のもと執り行われた。祭典終了後斎館に於て、経過報告、直会が行われた。祭典で理事長は次のように祭文を奏上した。

祭 文

本日、愛媛縣護國神社の大前において、ご来賓及び郷友会員多数ご参列のもと第五十九回新穀献納慰霊祭が、厳かに執り行われるにあたり郷友会を代表して謹んで祭文を奏上いたします。

この献穀運動は、幾多の事変、特に大東亜戦争において、戦禍に倒れ、あるいは、遠い異郷の地に亡くなられた郷土の英霊の皆様方に収穫された新米を献じようという会員の強い願望から始まり、この慰霊祭は日本郷友連盟の発足する三年前の昭和二十九年に開始されました。

今日の豊かな生活を享受できるのは尊い御英霊皆様方の犠牲の上であり、感謝の誠を捧げる慰霊顕彰の伝統行事として定着されています。

今後も永久不滅の愛のある県の誇れる伝統行事として継続実施する決意を新にしております。

しかし戦後六十八年を迎え、会員の高齢化による活動の衰退、減少が著しく、戦争を知らない世代六十五才以下の国民が八割を占めている今日、日本の将来を懸念しております。

平和の尊さと戦争の悲惨さを体得している私達は、先輩として語り謎ぐべき重要な継承存続の責務があり、軍歴がなくとも誰でもが入会できる郷友会であること、日本郷友連盟の理念、目的についてはご承知のごとく世界に誇れる日本国の再生を目指し、三つの柱

一、自分の国は自分で守るといふ国防意識の高揚

二、英霊・殉職自衛官の慰霊顕彰

三、光栄ある歴史及び伝統文化を継承する

この三点の具現実行を通じて組織の活性維持に努めて参ります。

又靖國神社に代わる、新国立追悼施設の建設の動きにも断固反対の立場を貫徹しながら、

今後共、我々一四七万県民のやさしさとパワーを結集し、豊かで住みやすい郷土造りに専念努力する所存であります。

又自衛隊に関しては、最近の近隣諸国の動静は予断許しがたき不穏な行動が多く憂慮される中、益々のご奮闘を期待すると共に、その活動に対し限りなく最大限の支援を続けて参ります。

終になりましたが、在天の英霊、どうか御遺族の皆様をはじめ県民全てにご加護を賜り、安らかにお鎮まり下さいますよう祈念し祭文と致します。

平成二十五年一月十一日

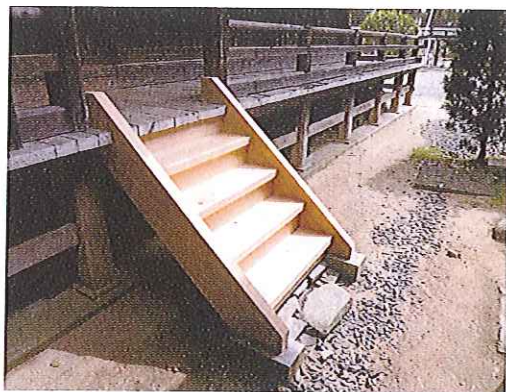
愛媛県郷友会理事長 永井之保

御奉納

愛媛縣護國神社崇敬奉賛会より、平成二十五年一月二十三日、手水舎西側に「愛媛縣護國神社御由緒」案内板をご寄贈頂きました。崇敬奉賛会設立以来、護國神社護持発展の為、種々ご奉賛賜り厚く御礼申し上げます。



崇敬奉賛会寄贈「御由緒案内板」



友清重孝氏寄贈「神楽殿西側階段」

此の度、(株)友清白蟻代表取締役 友清重孝氏の御厚意により、腐朽していた神楽殿西側の階段を新調ご寄贈賜り厚く御礼申し上げます。

『戦友団体等による慰霊祭』

平成二十四年

十二月九日 愛媛零戦塔乗委員会

『遺族会等による慰霊祭』

平成二十四年

十月二十四日 今治市伯方町

十月二十五日 愛南町遺族会一本松支部

十一月二十日 愛南町遺族会西海支部

十一月二十一日 愛南町遺族会城辺支部

平成二十五年

三月十二日 大洲市肱川町

三月十三日 今治市上浦町

三月十六日 西条市小松地区

三月十六日 西予市宇和支部

三月十六日 西予市城川支部

三月二十五日 西予市三瓶支部

〔奉納者並びに寄贈図書〕

一、愛媛縣護國神社由緒案内板 一

愛媛縣護國神社崇敬奉賛会様

一、絵画

「曙怒濤」

滋賀県大津市 浜田泰介様

一、神楽殿西側階段

松山市内宮町 榎友清白嬢様

一、DVD 一〇〇本

「蘇の帝ロード（ヤマトが愛した愛媛）」

松山市大街道 愛媛経済同友会様

一、特別展「神社名宝展」図録

伊勢市神田久志本町 学校法人皇學館様

一、三河國一宮砥鹿神社誌

豊川市一宮町 砥鹿神社様

一、神武天皇は実在した

一、今上天皇元首の本心

松山市枝松 三宅正信様

一、「国を守る宗教の力」

幸福の科学様

一、政治と宗教の大統合

松山市保免西 露口礼子様

一、なぜ儲かる会社には神棚があるのか

東京都中野区 窪寺伸浩様

平成二十四年(十月)秋季慰霊大祭奉仕者 (敬称略)

遺族会代表献供奉仕者

女性部 西条市國安 柴田百合子

遺児 越智郡上島町 松原彌一

献茶奠奉仕者(茶道裏千家淡交会松山支部)

松本宗正社中 松山市高田 藤田順子

古市宗文社中 松山市食場町 徳居直実

献花奉仕者(愛媛県華道会)

聴春流 松山市二番町 堀本ともみ

聴春流 松山市二番町 山本由香

敬神婦人会代表献供奉仕者(愛媛縣護國神社敬神婦人会)

松山市敬神婦人会 松山市北斎院町 渡部登紀子

松山市敬神婦人会 松山市土居田町 高橋和子

浦安の舞奉仕者

愛媛銀行 本店営業部 福岡美香

愛媛銀行 本店営業部 大西静香

愛媛銀行 末広町支店 乾明日香

愛媛銀行 末広町支店 横山彩華

指導者 伊予郡砥部町 池田円

献吟奉仕者

九日(靈園奉安祭・宵宮祭) 愛媛県吟詠詩舞総連盟 日野鳳昇

愛媛県吟詠詩舞総連盟 神東溪峰

愛媛県吟詠詩舞総連盟 愛媛県吟詠詩舞総連盟 石山竹揚

愛媛県吟詠詩舞総連盟 愛媛県吟詠詩舞総連盟 安井柴梅

愛媛県吟詠詩舞総連盟 愛媛県吟詠詩舞総連盟 徳永清女

尺八献奏者 九日・十日 愛媛県吟詠詩舞総連盟 湊江苑

九日・十日 愛媛県吟詠詩舞総連盟 横野嵐将山

愛媛県吟詠詩舞総連盟

〈平成二十五年 新春団体祈願者芳名〉

愛媛銀行	松山市勝山町	ネットヨクヲ瀬戸内	松山市中央	帝人在宅医療	松山支店	松山市一番町
大森商機	松山市空港通	(株)一宮工務店松山支店	松山市松前町	応用地質	(株)四国支社	松山市山越
えひめ寝台	松山市平田町	NEC西日本アウトソーシングセンター	松山市福音寺町	アステラス製薬	(株)松山第一営業所	松山市一番町
大新土木	松山市築山町	(株)愛媛県電設業協会	松山市二番町	特別養護老人ホーム	久谷荘	松山市恵原町
商工組合中央金庫松山支店	松山市一番町	帝人化成	松山市北吉田町	第一三共	(株)愛媛営業所	松山市勝山町
極東電設工業	松山市今在家町	東レファインケミカル	松山市大可賀	(株)広島銀行松山支店	(株)松山支店	松山市南堀端町
三徳電機	松山市今在家町	四国電力	松山市湊町	キュービックグループ	松山一栄会	松山市萱町
(株)四国消防	松山市余戸中	愛媛県警察本部警備部	松山市南堀端町	松竹中工務店	松山営業所	松山市三番町
四国電力	松山市朝生田	(株)伊予銀行愛媛県庁支店	松山市一番町	大和リース	四国支部協力会	松山市宮田町
富士通	松山市永代町	愛媛県警察本部機動捜査隊	松山市若草町	三井ホームハウジング	パートナー	松山市中村
学校法人慶応学園慶応幼稚園	松山市森松町	(株)伊予銀行コンプライアンス統括部	松山市南堀端町	四国中央ホーム	(株)	松山市南吉田町
(株)愛媛銀行本店営業部	松山市勝山町	SMB C日興証券	松山支店	明星工業	(株)松山営業所	松山市末広町
(株)愛媛銀行湯築支店	松山市道後北代	(株)三井住友銀行四国法人営業部	松山市千舟町	大成設備	(株)四国支店	松山市和泉北
四国通建	松山市平和通	(株)成王建設	松山市西長戸町	大東建託	(株)松山支店	松山市三番町
(株)愛媛パートナーエージェンツ	松山市勝山町	(株)愛媛銀行末広町支店	松山市千舟町	自衛隊愛媛地方協力本部	(株)かに道楽松山店	松山市一番町
前田道路	松山営業所	扶桑建設工業	松山営業所	(株)松山塗装業協会	(株)松山塗装業協会	東温市西岡
エフエスシステムエンジニアリング	松山市北藤原町	四国放教	(株)	(株)農村福西農店安全衛生協力会	愛媛支部	松山市辻町
(株)セールズブレイン	松山市市屋岡	(株)きんでん愛媛営業所	松山市空港通	キリンビールマーケティング	(株)愛媛支社	松山市二番町
(株)三福ホールディングス	松山市湊町	はじめ科学	松山市間屋町	白石建設工業	(株)松山共栄会	松山市千舟町
(株)菱和設計コンサルタンツ	松山市東長戸	(株)シャンティ	松山市道後今市	(株)日本塗装工業会	愛媛県支部	松山市福音寺町
(株)伊予銀行一万支店	松山市勝山町	ハイスピードコーポレーション	(株)	(株)芙蓉コンサルタンツ	(株)	松山市辻町
(株)愛媛銀行森松支店	松山市森松町	(株)住吉産業	四国支店松山営業所	(株)横田建設共栄会	(株)	松山市中央
(株)伊予銀行個人ローンセンター	松山市三番町	(株)ミサワハウス	松山市美沢	(株)フジタ松山営業所	(株)	松山市本町
共立建設	(株)四国支店	(株)シャープ松山オーエー	松山市清住			
	松山市南持田町	シブヤ精機	(株)			

正式参拝

☆ 平成二十四年九月二十四日
中国・四国ブロック
遺族青年部会
計四十一名

☆ 平成二十四年十月十七日
日本遺族会事務局長
職員研修会
計四十二名

☆ 平成二十四年十一月九日
後継者・慰霊巡拝参加者
及び女性部研修会
計二〇〇名

☆ 平成二十四年十一月十三日
青森県遺族連合会
二十六名

☆ 平成二十四年十一月十九日
千葉県君津市遺族会
二十三名

☆ 平成二十四年十二月一日
日本会議愛媛県松山城北支部
講師 河添恵子氏

☆ 平成二十四年十二月三日
英霊にこたえる会中央本部
会長 中條高德氏

☆ 平成二十五年一月三日
崇敬奉賛会
中山紘治郎会長御夫妻
新春祈願で参拝されました。



☆ 平成二十五年一月七日
自衛隊愛媛地方協力本部
任務達成祈願祭
本部長 元脇康司氏
計十名



☆ 平成二十五年一月二十一日
皇居勤労奉仕の旅参加者
团长 高岡キクエ氏
計十五名

☆ 平成二十五年一月二十四日
高知八幡宮
宮司 別役重具氏
計十三名



☆ 平成二十五年一月二十九日
愛媛マングリンパイレーツ
球団 社長・監督・選手・
後援者他スタッフ総勢約
六十名で、今年こそ完全優
勝と必勝祈願祭を斎行致
しました。

☆ 平成二十五年一月二十四日
愛媛県神道青年会
会長 長曾我部信弥氏
計十三名

☆ 平成二十五年二月十三日

神道青年全国協議会

事業委員会

事業委員長

宮本勇人氏

計十一名

☆ 平成二十五年三月十五日

午後三時本殿にて

画家浜田泰介氏絵画奉納奉

告祭が斎行され、浜田泰介

夫妻、中山紘治郎当社崇敬

奉賛会会長、檜垣清隆副会

長が参列。

「曙怒濤」の絵画をご奉納

頂きました。

☆ 平成二十五年二月十九日

株式会社愛媛銀行課長職

計八名

☆ 平成二十五年二月十九日

靖國神社

主典 小松邦好氏

☆ 平成二十五年二月二十二日

株式会社愛媛銀行支店長職

計六名

☆ 平成二十五年三月一日

株式会社愛媛銀行主任職

計十八名



境内整備

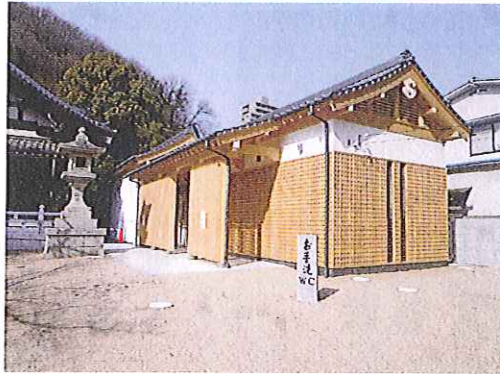
東化粧室の改築・スロープ設置

神門東側の化粧室が、昭和五十六年の改築より三十年以上が経過し、老朽化また不便とのご意見もあり、平成二十四年秋から改築工事を進め、参拝者用東化粧室が同年十二月二十八日竣工、平成二十五年元旦より利用が可能となりました。

完成した化粧室は室内を広げ、照明も明るく、車椅子でも利用出来る多目的トイレを設置しました。

また、高齢者・施設の方々にも参拝して頂き易い様スロープを新設しました。

御遺族をはじめ、御参拝して頂く皆様方に不自由なくお参りして頂けるよう努力してまいります。



改築された東化粧室



新設されたスロープ